

平成27年5月19日

各部局長様

市長公室長

桑名市総合計画の実施計画と政策的経費（二次予算）の編成について

本市では、これまで別々に運用してきた総合計画と行政改革大綱を一体的な計画として策定し、新しいまちづくりが始まりました。

このため、まずは平成28年度の政策的経費（二次予算）の編成から、新しい予算編成サイクルを構築し、運用することとします。（資料1）

つきましては、本部長会議の後、全庁に対し、実施計画（資料2）の確認作業等（資料3）を依頼しますので、ご協力をよろしくお願いします。

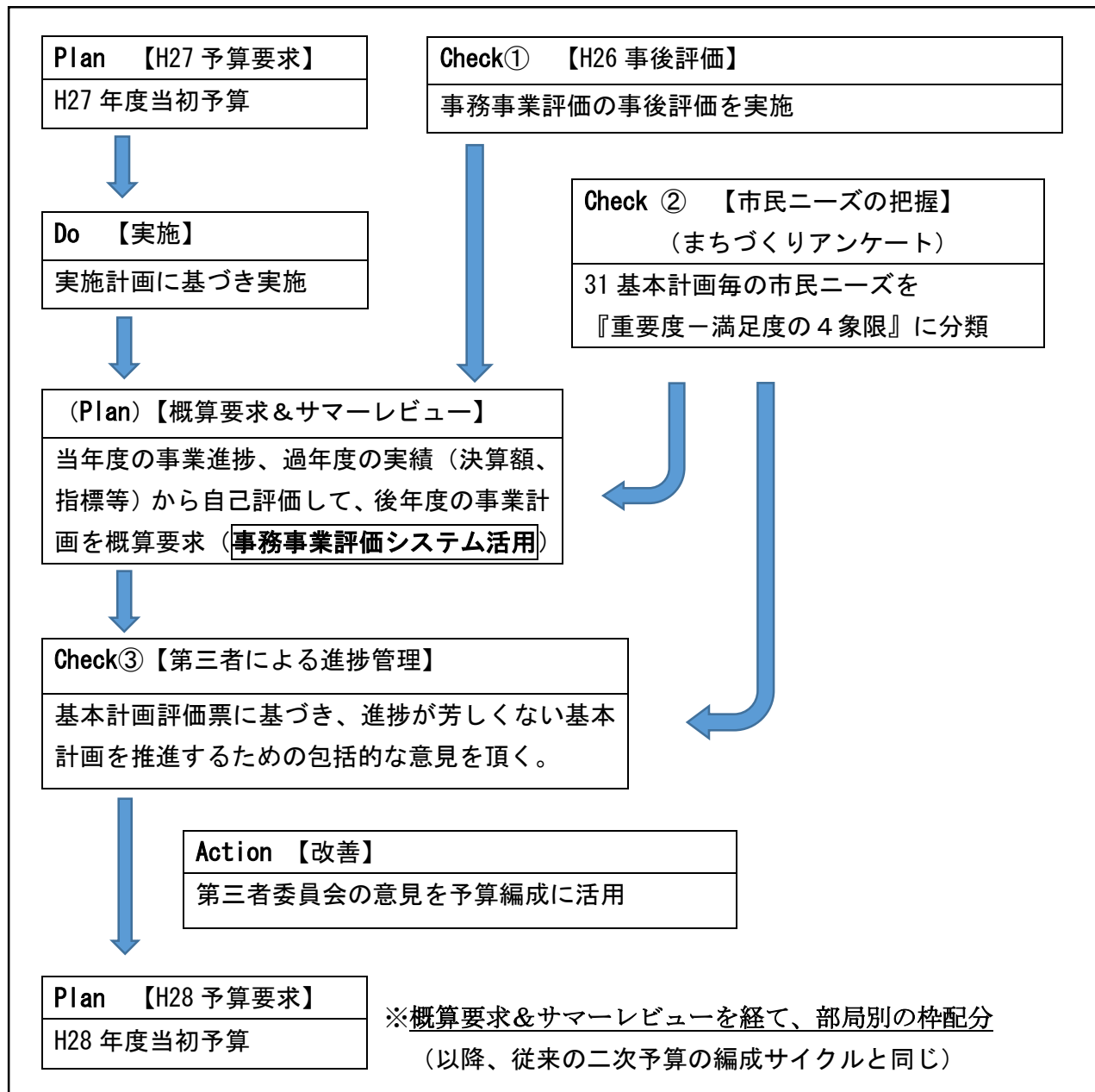
政策的事業（二次予算）の編成サイクル

新しい総合計画は、これまで別に策定し、取り組んできた『行政改革大綱』を総合計画の中に位置付けております。

このことから、基本計画の推進と行財政改革を一連のサイクルで運用します。

対象	総合計画（基本計画（基本事業））のうち、実施計画事業
意図	基本計画の着実な推進を促し、目指すまちの姿を実現する。
手段	実施計画事業を次のPDCAサイクルで毎年度見直す。（ローリング方式）

【PDCAサイクルの概要】



平成27年5月19日

各所属様

政策経営課長

桑名市総合計画 実施計画の確認作業等について

みだしの件につきまして、桑名市総合計画の実施計画を別紙イメージ（資料2）のとおりに作成しますので、次の確認要領に基づき、内容の確認と修正をお願いします。

記

1. 提出期限等 **5月26日（火） 政策経営課マスタ宛て データで回答**

2. 確認要領

手順1：実施計画事業の選択

（1）基本計画－基本事業に体系付けられる実施計画事業は、実計に「●」印を記入
なお、実施計画事業は原則として次のものとします。

①上位貢献度が高い事業

基本計画（基本事業）に掲げる目標達成に資する事業

②事業規模（総事業費）が一定規模見込まれる事業

普通建設事業

維持補修事業（軽微なものを除く）

③容易に削減が困難な事業

他会計への繰出金・貸付金、一部事務組合等への
負担金・補助金 など（事務費、人件費等除く）

（2）上記（1）で「●」印の事業で、H27年度新規事業である場合は、新規に
「●」印を記入

手順2：事業の概要（意図）

原則として、財務会計システムのH27年度予算要求データが入力されています。
空欄の場合は、概ね50文字程度で記入

手順3：事業費（千円）の確認

当該実施計画事業の H27 年度当初予算額が入力されています。
空欄の場合は、予算額を記入

手順 4：事業計画

今後 3 ヶ年（H28、29、30 年度）の事業計画がある場合は、該当年度欄に「●」印を記入

手順 5：基本計画貢献度

当該実施計画事業の上位基本計画に対する貢献度が入力されています。
空欄の場合は、「大きい」「あまり大きくない」「基礎的事務事業」から選択

※行財政改革（視点）

今年度は、すべての実施計画事業が「一」表示となります。

【事務担当】
政策経営課
林、伊藤（内線 1 2 9）